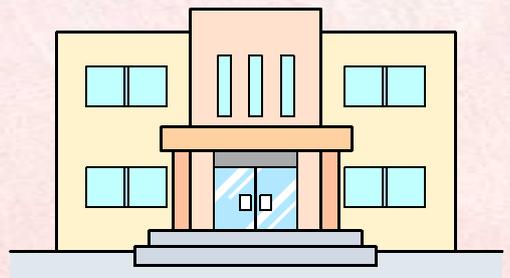


寒川町議会議員 小泉しゅうすけ 議会報告

2018年夏号（通算7号）

特集：町の公共施設の未来と利活用について



平成30年6月議会のご報告

寒川町議会平成30年6月会議が6月5日から6月22日までの日程で開催されました。本会議においては「平成30年度補正予算案」の他、「パンプトラックさむかわ設置に伴う指定管理者の指定について」、政府による政令の変更に伴う各種条例の条文変更など、合わせて9議案が審査され、全ての議案が原案通りの採択となりました。あわせて一般質問も行われ、私、小泉しゅうすけは「公共施設等の社会インフラのあり方について」として一般質問を行いました。

町の公共施設の未来と利活用について

現在、寒川町では公共施設再編計画の策定が進められています。町の公共施設は建てられてから30～40年ほど経った建物も多く、全ての施設に対して老朽化に伴う修繕や建て替えを行っていくと将来的には資金不足が発生することがこの公共施設再編計画では示されています。そこでこの計画では町の財政状況を踏まえ、現在、町が保有する公共施設を削減しつつ、施設の統合化を図ることが謳われています。

町の財政において資金不足を招かず、健全さを維持していくことは、町民の皆様の福祉や生活のためにも極めて重要なことです。自治体の財政が破綻しますと、住民税や各種公共料金が上昇するだけでなく、行政サービスの低下や道路の維持補修もままならなくなるなど、そこで暮らす人々の生活を大幅に圧迫します。そうならないためにも、財政の健全性の見地からも、公共施設のある程度の削減と統合化は必要になってきます。

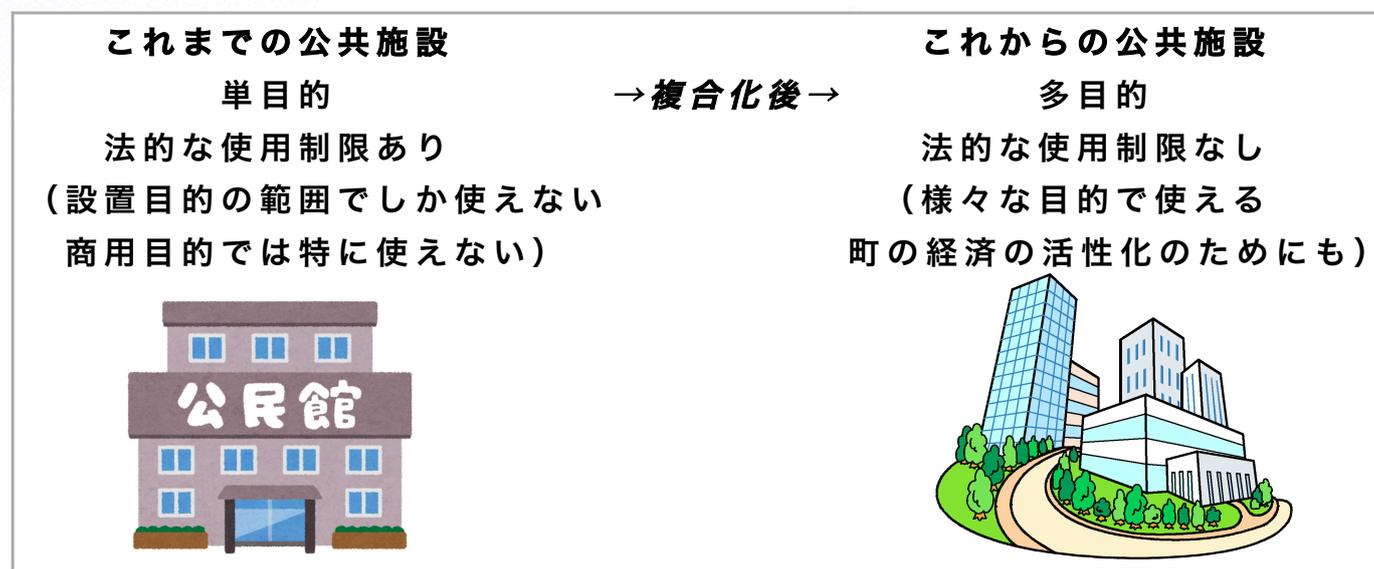
しかしただ財政、特に公共施設のコストだけを考え、闇雲に減らしていくということではもったいないと私は考えます。その前に公共施設をどのように使っていくのか、維持コストの削減は出来ないのか、さらに公共施設を使って町の産業を発展させ、結果的に税収を増加させるようなことも出来るのではないかと… そうした観点から、今回の私の質問では公共施設を多角的に捉え直し、様々な提案を行いました。



4/28立憲民主党演説会にて

町が取り組みを進める「町民と町が協働するまちづくり」の視点から考えると、公共施設はまさに協働の拠点です。多くの地域団体、ボランティア団体などが活動を続けてきた公共施設の整理統合に関しては、**コミュニティバスなど交通の便の確保と活動拠点機能をしっかりと残していくことを訴えました。**町からはコミュニティバスのルート変更や、活動拠点機能の確保も検討していくとの回答がありました。

公共施設の活用については、町役場南側の『「健康管理総合センター建設予定地」に町役場機能と合わせて町民センターのホール機能や健康管理センター、福祉活動センターなどを合わせた複合施設の整備を目指す』という町からの説明を受け、**現在はサークル活動など非商業目的でしか使えない町民センターを、新たな複合施設では利用制限を無くし町の経済を活性化させるための事業など多目的に使えるようにしていくことも提案しました。**町の方からも施設の多機能化によって使いにくさの解消を図っていききたいとの回答がありました。



他の自治体では広く行われている民間との複合施設、例えば役場の上階をマンションにすることや、公共施設とスーパーマーケットを同じ建物にするなどの方法によって、建設コストや維持コストを下げていくことの検討については、町からの回答は『民間企業側から積極的な意見が出ず、現時点では困難であると認識している』でした。

また公共施設の維持コストを捻出していく方法については、受益者負担の見地から町外の利用者に対して特にコストを負担して頂くことや、**町役場南側の「健康管理総合センター建設予定地」が現状は無料の駐車場になっていることについて、イベント時などに駐車場料金を徴収することも提案**しました。町からは『町内在住・在勤者と町外在住者との間で、利用料金に差を設けることも考えていく』『駐車場料金の徴収は今後の検討課題』との回答がありました。

公共施設は『町税収入なくしてはできないもの』であり、つまり町民全体の資産です。その資産を活かし、町民のため、そして町全体のために活用していくことは大変重要です。私は今後とも公共施設をよりよい物にするため、様々な提案を行っていきます。

2017年度政務活動費のご報告

昨年2017年度（2017年4月～2018年3月）に使わせて頂きました政務活動費につきまして、去る4月に集計が完了しましたので、ご報告致します。

○視察費 ¥155,583 / ○研修費 ¥48,571 / ○通信費 ¥20,463
○新聞費 ¥14,110 / ○印刷費 ¥1,273 合計 ¥240,000

寒川町議会では一人あたり月額2万円、年間で24万円の政務活動費を使えるとされ事前に支給されており、残額が発生した場合は返金することとなっております。また上記のうち、視察費・通信費・新聞費・印刷費につきましては、会派・大志会での合算を各議員で均等に分割した金額を計上しております。

それぞれの内容につきまして、順に説明させていただきます。

視察費は、会派で向かいました年二回の視察での全経費となります。

一回目は2017年7月12日～14日の行程で京都府の宮津市と京丹後市、さらに愛知県名古屋市を訪問しまして、それぞれ「定住促進に向けた取り組み」「公共交通施策」「リニア中央新幹線開業を見据えた名古屋駅周辺のまちづくり」について視察を行いました。二回目は2018年1月28日～30日の行程で福岡県の北九州市とみやま市、さらに大分県宇佐市を訪問しまして、それぞれ「環境政策」「スマートエネルギー事業」「宇佐神宮表参道商店街と四日市門前町を活用した観光振興」について視察を行いました。

研修費は私個人として参加しました議員向け研修会の参加費と交通費となります。

NPO法人多摩住民自治研究所主催で東京都立川市で開催された「よくわかる市町村財政分析基礎講座」（2017年4月18日～19日）「財政分析ステップアップ講座」（2017年7月4日～5日）さらに全国市町村国際文化研修所主催で滋賀県大津市で開催された「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」(2017年7月26日～27日)と三つの研修に参加しました。なお視察費などその他の経費を含めて政務活動費の上限を上回りましたため、研修費の約半額はこちらには含まれておりません。

通信費は寒川町議会で議員全員に支給されているタブレット端末の通信費と関連備品のうち、政務活動費からの負担分となります。また新聞費は会派で購読している新聞購読料の分担となります。印刷費は議会にて資料のコピーを行った経費となります。なお私が毎議会ごとに発行しております議会報告は、寒川町議会の規定では政務活動費より一切の支出が出来ないこととなっておりますので含まれておりません。

またそれ以外にも一般質問や委員会の質疑に向けての書籍費も上限を上回りましたので含まれておりません。今度ともしっかりとした政務活動を行えるよう努力致します。

寒川町議会議員 小泉しゅうすけ 2018年夏

タウンミーティングのお知らせ

2018/8/18(土)10時～ 寒川町北部公民館・機能回復室



寒川町議会議員の小泉しゅうすけです。昨年2月の初当選以降、1年半を経まして、町民の皆様の声を議会の場で伝え、町政に反映していくため、一般質問や委員会の質疑などで様々な取り組みを行ってまいりました。

この度、寒川町北部公民館で8月18日(土)10時より開催しますタウンミーティングでは、小泉しゅうすけからは議会のご報告を、そしてご来場いただいた皆様方からは『こんな取り組みをしてほしい』『町にこんなことをして欲しい』などお気軽にご意見を頂ければと思います。本会終了後、9月議会も始まります。これまでも頂いたご意見は議会でも積極的に反映させて頂きました。これからも皆様の声を議会に届けていきたいと思っております。ぜひご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

コンテンツ文化研究会主催

「表現規制問題と議会の役割」

2018/8/19(日) 14時～ 海老名市文化会館・353多目的室

……にゲストとして参加します。

私がかつてよりメンバーとして参加しております、漫画・アニメ・ゲームなど様々なコンテンツが築いてきた文化を考え守るための活動を続けている市民団体、コンテンツ文化研究会 (<http://icc-japan.blogspot.com>) が8月19日(日)に海老名市文化会館にて開催する勉強会に、この度、ゲストとして参加することになりましたので、寒川町内の皆様にもお知らせ致します。

この度の勉強会は「表現規制問題と議会の役割」としまして、創作物などの表現規制問題の現状とこの問題に関する議会や政治の役割についてお話しをさせて頂きつつ、参加者の皆様と共に考えさせて頂ければと思います。町外での開催となりますが、小泉しゅうすけの活動の一環として、ぜひご興味をお持ちの方にはご参加頂ければと思います。

小泉しゅうすけ(秀輔)プロフィール

1978年8月2日生まれ 現在39歳。IT系大手メーカー勤務/外注ゲームライターを経て、衆議院議員阿部知子の秘書に着任。2017年の寒川町議選に当選し、寒川町町議として1期目。立憲民主党党员。議会会派は大志会所属。議会では建設経済常任委員・総務常任委員に就任。また町の青少年問題協議会委員。地域では寒川青年会議所会員・寒川神社総代・寒川消防団員・寒川ライオンズクラブ会員としても活動中。



小泉しゅうすけとあたたかな寒川を作る会 2018年7月発行(討議資料)

〒253-0106 寒川町宮山1268-4クレイン栗原D号室

Tel: 080-7016-4802 Mail: koizumi@samukawa.info Web: <http://koizumi.samukawa.info/>